

東城自治振興区だより

第157号

令和8年3月5日発行

東城自治振興区 庄原市東城町川東1188-2 TEL/FAX 08477-2-0487
ホームページ <http://tojyo-apd.main.jp/> メール tojyo@aioros.ocn.ne.jp



公式ライ
ブ

ホームペー
ジ

フェイス
ブック

インス
タグラム

第13回東城自治振興区まつり ～人が輝き 地域が輝く～

東城自治振興区では、生涯学習教室や自治会の方が、日頃の学習の成果を発表する「第13回東城自治振興区まつり」を開催しました。

2月14日(土)から2月16日(月)までは、作品展示発表です。さまざまな作品を作られている教室が一堂に会し、東城自治振興センターにて行いました。今年度はお天気に恵まれ、たくさんの皆さんにご来場頂きました。日頃の成果を存分に発揮された作品は、来場者の心に響いていました。2月28日(土)のステージ発表の様子は来月号でお届けしますので、お楽しみに!

書道教室

展示発表

東城写真教室
(東城写遊会)

東城デッサン教室



フラワーアレン
ジ
メント教室

陶芸教室



寺岡いけ花教室

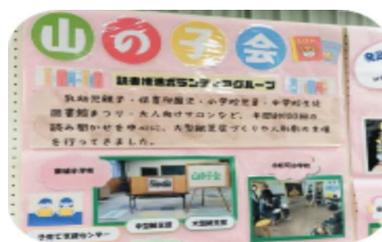
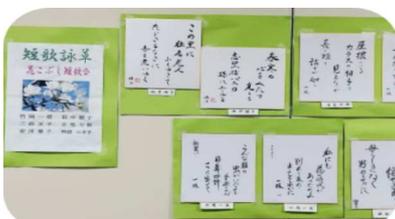
和紙ちぎり絵教室

池坊生花教室



短歌教室
(花こぶし会)

山の子会



ふるさと今昔講座～第11回講座～ 2月10日(火)「帝釈峡観光史抄」 講師：田中 一弘氏

2月は私がここ2～3年取り組んでいる「帝釈峡観光史抄」。
題名を聞くと、ものすごく大きなことに捉えられるかもしれませんが、「抄」という文字、一部分の切り抜きという意味に捉えるとともに、私が収集した大空を飛び回る鳥の目から見た姿を現したと言われる「鳥瞰図」そして、主に戦前の帝釈の姿を記録した「繪葉書」についてお話しさせていただきました。

ちょうど「東城まちなみ交流施設えびす」で企画展示をさせていただいていることもあって、そのギャラリートーク的な意味合いもあります。鳥瞰図は江戸時代ごろから書かれていたものですが、大正から昭和の初めに掛けての旅行ブームに手軽な旅行案内として大変な人気を呼び「大正の広重」と呼ばれた吉田初三郎氏、その弟子でのち袂を分かつこととなる金子常光氏などが活躍しています。

帝釈峡の初鳥瞰図「帝釈峡御案内」は昭和3年金子常光氏の手によって書かれ比婆郡帝釈村帝釈峡案内事務所より発行されます。

その後国鉄三神線（全線開通以降は三新線）開通で帝釈峡観光の窓口となる東城驛長の名前を冠し、内面に常光氏作鳥瞰図と見所の解説、外面に交通要図とともに東城の写真と通要図とスポンサー企業の名前を載した「書簡圖繪」が何度か発行されています。吉田初三郎氏、彼は日本中の観光地の振興を願い、当該地の故事旧跡もよく調べられていた様です。

大正の終わりの新聞付録に「日本鳥瞰 中四国大圖繪」というのがあります、

その東城周辺を見てみると帝釈のそばに「御神山」が書かれ、東城川は高梁川から玉島の沖に流れ着いています。「御神山」は和銅年間に御精霊が降臨した伝説の山です。

帝釈の実際を踏破して鳥瞰図に表すのは「広島県鳥瞰図」と「三次町鳥瞰図」にて、おおきな地図の片隅に書かれているのだけど引きつけられる輝きがあります。

「繪葉書」は冒頭発行年代の目安の推測法を口実に大正6年の「東城小学校改築記念繪葉書」を掲載しています。スマホで気軽に写真が撮れる現代と違って「繪葉書」が旅で見たことを手軽に知らせる土産であったり、世相や事件を伝える手段として有効に活用されていたことを感じ取ることができます。



吉田初三郎氏の描いた帝釈
昭和5年11月5日

三次町鳥瞰図



しごんぼ隊 令和8年1月 世代間交流 「ほとぎ」作り

しごんぼ隊1月の行事は世代間交流「ほとぎ」作りに挑戦しました。講師に山田千恵先生をお迎えし、しごんぼ隊会員、一般参加の2名を含む子ども達は12人。保護者やお手伝いして下さる方もご参加頂き、始めました。

山田先生は三次人形を持ってこられ、調理を始める前に少し早いひな祭りの説明をして下さいました。

今日挑戦する「ほとぎ」とは何でしょう？広島県の県北地域で、桃の節句（ひな祭り）の時期に、よく食べられていた郷土菓子との事です。

昔は、米を炒って潰して「焼き米」にしたり、正月に余った餅を「あられ」にしたりと保存食にしている家庭が多かったそうです。

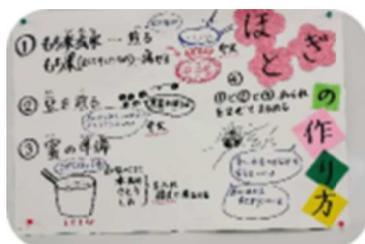
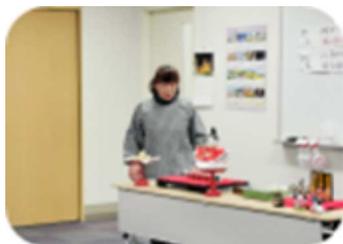
子ども達は、黒豆や玄米を煎る事から始めました。黒豆を弱火で煎り続けると、きな粉の様な香りがしてきます。

もち米の玄米も同様に煎ると白く花の様にはじけるところでしたが、今回事務局がうるち米を用意してしまい、はじけるまでは行きませんでした（涙）

黒豆、雛あられを混ぜてお団子にした「ほとぎ」は見た目も可愛らしく甘く美味しく出来上がりました。

しかし、中々の歯ごたえで子ども達は「昔の人はこんな硬いものを食べていたなんてすごい！！」「歯を丈夫にする為にわざと硬くしているのかなあ？」なんて声があがりました。

「少し甘すぎ！？」との声もあり、最近の子どもは甘いものより、ポテトチップスの方が好みな？と思いました。それでも今回も子ども達は、頑張りました！！（K）



芸備線ものがたり



知っていましたか？
～東京へ日帰りできること～

朝、6時19分、東城始発の新見行の列車に乗る。

外は真っ暗、乗客は4人、坂根駅で男性1人が乗り、6時55分定刻どおりに新見駅に着く。だんだんと夜が明けてくる。7時29分発の特急やくも4号に乗る。8時35分岡山駅に着く。

8時46分発の新幹線のぞみ86号で東京へ、12時3分東京駅に着く。昼食を食べて、銀座をぶらぶら、買物をする。東京滞在時間5時間。

帰りは、17時48分発新幹線のぞみ79号で岡山まで、21時5分岡山駅着、岡山駅21時20分発特急やくも29号で、22時22分新見へ着く。

新見発22時28分の列車で、東城駅に23時4分に着く予定でしたが、この時は、列車の故障で、タクシーの代行運転、乗客は私を含めて2人、1人は野馳駅で降り、タクシーは、定刻どおり、東城駅に着きました。（y）

行事名	とき	3月からの行事内容
ふるさと今昔講座 講座は会員以外でも 受講できます	3月10日(火) 13:30~	第12回講座 郷土の歴史と文化 「帝釈宇山の長者伝説」 講師 近藤 芳弘氏
	令和8年度 ふるさと今昔講座受講生を募集します 年会費:3,000円 申込用紙は東城自治振興センターにあります	
ウーマンカレッジ	3月30日(月) 10:00~	「今、伝えたいこと」 講師 近藤 久子さん 会場 東城自治振興センター 研修室 会費 無料
	令和8年度 ウーマンカレッジ受講生を募集します 年会費:3,000円 対象:東城地域在住の女性 申込用紙は東城自治振興センターにあります	
しごんぼ隊	3月21日(土) 9:00~ 予定	ファイナルゲーム「ミステリーツアー」 講師 町子連の方 集合場所 東城自治振興センター
	令和8年度 しごんぼ隊隊員を募集します 年会費:1,000円 対象:東城小学校児童 申込用紙は東城小学校・東城自治振興センターにて配布します	
山の子会	山の子会50周年記念イベント	
	4月19日(日) 9:30~15:30	大型紙芝居やパネルシアターなど山の子会手作り 全作品の展示 上演 午前の部 11:00~ 午後の部 14:00~
	令和8年度 山の子会会員を募集します 年会費:無料 対象:どなたでも アンケート用紙は東城自治振興センターにあります	
令和7年度けんみん 文化祭備北地区 フェスティバル 庄原大会	3月15日(日) 9:30~	~そだてよう あなたとわたしで庄原の文化を~ 会場 庄原市民会館大ホール 9:00 開場/9:30 開演